



日本人の繊細さなのか、優しさなのか、5月はマスクから解放されましたが、そのスピードは少しずつですね。これからもっと暑くなると自然に…とは思いますが、四季の少しずつの移り変わりを感じているからこそできる微調整なのかなと思います。お互いの顔が見えると、心の窓も開かれてきたように感じて、やっぱりいいですね。5月23日の地域連携日では、7カ所20名の子ども達の幼稚園保育所・学校に、あんずのスタッフが伺わせていただきました。子ども達の日頃の様子を見せていただき、先生方ともお話をさせていただきました。非常に有意義な時間でした。

顔の見える関係から生まれてくるものはとても大きく、支援の充実には欠かせないものです。今後の子ども達への支援やご家族とのお話が、より分厚くなっていくと思います。

ご協力ありがとうございました。

## —6月・7月の予定—

- 6月 2日(金)・27日(火) OT(児童)
- 6月 6日(火) 健康診断(児童)
- 6月 8日(木)・20日(火) ST(児童)
- 7月 5日(水)・24日(月) ST(児童)
- 7月 6日(木) 地域連携日(児童・放デイ共にお休みです)
- 7月 10日(月) OT(児童)
- 8月 14日(月)～18日(金) 夏休み  
(児童・放デイ・保訪共)



## ＝お知らせ＝

### 《定期健康診断について》(児童)

6月6日(火) 13:00～、児童の子ども達を対象に健康診断を行います。担当医は、櫻澤医院の茂出木先生です。

受診は必須ですが、幼稚園・保育所で健診を受けている場合は、受けないいただいても構いません。



### 《就学、進学に関する相談について》(児童・放デイ・保訪共通)

児童の年長児の保護者の方を対象に、就学に関する個別相談を行います。(希望者) 就学先をどう考えていくかのみならず、何を大切にしていけばよいか、一日、一週間がどんな生活になっていくのか等、ご家族の思いや生活スタイルに合わせて一緒に考えていく時間です。

また、放デイの6年生、中学3年生の保護者の方を対象に進学に関する相談の機会を、今後随時設けていきます。今後を踏まえて、何を大事にしていけばよいかや、子どもの姿や生活の整理を一緒に行う時間にしていきたいと思います。(希望者)

それぞれ、お知らせをお配りしますので、よろしくお願いします。



## 《児童の活動（支援）の意味、意図について》（児童）



今年度の支援も2カ月が経ち、いろいろな活動が展開されてきています。お母さんお父さんも、一つひとつの取り組みや設定の意味、働きかけのポイント等、少し細かいところにも目がいくようになってきていると思います。『あんずの芽』（NO.1～40）で、支援の意味や働きかけの意図を説明させていただきます。放デイ、訪問支援利用のご家庭にも、ご希望に応じお配りしますので、お気軽にお申し出ください。

### 児童の支援あれこれ



今年度の支援は、その日のホワイトボードに書かれた2～3のグループに分かれて活動をしています。先生から渡されたカードで「次はここ!？」と見通しを持ち、お母さんお父さんと手をつないだことで、安心してお部屋を移動しています。そして、いろいろなお友達や先生と関わる機会も増えています。

また、絵本を見るのが上手になってきた今日この頃です。

ホールでの朝の集まり、活動の合間、帰りの会など、絵本に触れる機会が多くなっています。特に、帰りの会でのゴザの上では、お母さんお父さんや先生の膝の上で一緒に見たり、お友達が見ている絵本を、そーっと覗き込んだりと、子ども達の微笑ましい姿も見られ、少しゆったりとした時間を過ごしています。

6月も引き続き、活動ごとにグループに分かれて過ごしていきたいと思います。

いろいろな人との関わりの中で、好きなこと楽しいことが増えていったらいいなと思います。

### 放デイのひとり言



連休も終わり、学校やあんずでの生活が本格的にスタートしました。

まだ少し緊張ぎみの低学年の子ども達に、先輩達がさりげなく温かく見守ってくれています。

さて、5月の活動は、【意識してみよう・集中しよう】でした。

ディスク、ボッチャは経験豊富な中学生達がパワフルプレーを披露してくれ、黄色組の子ども達は釘付けでした。

第3週目には、今年度初めての防災訓練があり、曜日によって、火事や地震についてのDVDを観ました。感想を聞いたり内容を確認したりした後、職員の「火事です！逃げてください！」の合図で避難訓練開始。戸惑う様子もなく、低学年の子はしっかり職員と手をつなぎ、全員、約束を守り、静かに落ち着いて外へ避難することができました。

また、5月23日には、今年度1回目の地域連携日でした。幾つかの学校を見学させていただき、子ども達の日常を知る貴重な一日となりました。ご協力ありがとうございました。



## 保育所等訪問支援ある日あるとき



今年度から学童保育室への訪問支援が増え、8カ所の学童保育室にお邪魔することになりました。幼稚園や保育所への訪問をスライドする形の子が多く、あんずの放デイとの併用の子もいます。幼稚園や保育所のときとちがい、学校を終えた後ですので、過ごし方の位置づけが、また一味ちがいます。自分らしさを出しながら、上級生や下級生への意識とフリーな関わりの場として、いろいろなことを体験し、学んでいるなと思います。“教える・教わる”という感覚ではなく、みんなと場を共にする中で、その子なりに“よい学び”をしているかどうか見守っていきます。そして、学びにくいことをどうサポートすればよいか、先生方と話題にしていくことが大切だなと感じています。

「あっ！ 保育園のとき会ったよね！」と、他の子ども達に声をかけられるのが、とても嬉しいです。そして、その仲間達と共に成長している“その子”に会いに行くのがとても楽しみです。今月も、どうぞよろしくお願いします。

### あんず書店



#### 『もりのお風呂』

作：西村 敏 福音館書店



以前、活動の中でも読んだので、ご存じの方もいらっしゃると思います。森の奥に沸いているお風呂に、ライオンをはじめ、いろいろな動物たちがやってきて、背中を流し合うお話です。身体を洗う場面では、「ごしごし、しゅっしゅ」とリズムカルにお子さんと一緒に楽しめます。

実際のお風呂でも「ごしごし、しゅっしゅ」とお子さんと一緒に身体を洗ってみるのもいいかもしれません。（長谷）

#### ☆お 礼☆

あんずサポーターズクラブから、放デイの支援用にと、アイロンビーズのセットをいただきました。早速使わせていただいています。ありがとうございました。

また、児童のご家庭からBoxティッシュをひと箱ずついただいています。

ご協力ありがとうございました。大切にさせていただきます。



きっと明日はいい天気～